

日本ドキュメントサービス協同組合連合会（以下DS連）
所属員、パートナーズ会員、DSLab.関係、賛助会員各位

10月27日総選挙が終わりました。

悲喜こもごもの風景です。

あるいみこのような状況は「ゲームチェンジ」といえます。

ただし、不可逆でなく、合格した人も落ちた人も次回の選挙では立場が入れ替わるかもしれません。

そういう意味では真のゲームチェンジではありません。

どちらにせよ中小企業の私たちやそこで働く従業員さんの未来をよろしくお願ひしたいですね。

何かが変わる期待、少し持っています。

今回の国政選挙の底辺にあったのは「金」の問題でした。

批判票がゲームチェンジを起こしたと言えます。

DS連へのご意見は何でも承ります。

それによって必ず行動へと変化するかはその内容次第です。

しかしご意見があればあるほど自分たちの活動や施策の検証が可能です。

また説明の機会をいただくことによってさらに質の高い活動へと成長します。

私たちのDS業界です。

みんなで事業に協力しDS連を育てましょう。

11月号におきましても各地から各委員会から多くの投稿が寄せられています。

ぜひとも最後までお読みいただきたくお願ひいたします。

今週のおすすめ記事は

「九州DSの歴史-九青連から九複連へ・・・そして現在、九州DSへ」です。

<DS連会長 楠本雅一>

#####

本年より「DSメールニュース(DSMN)」を配信しています。

なおDSMNはDS連にご縁のある方々にお送りしております。

#####

=今回お届けする内容 =====

★添付ファイル(24-25年度新規事業GCPの説明資料)

1【DS連24-25年度新規事業】

Game Changer Presentation Project (GCP)

ゲームチェンジャーを見逃すな!

2【DS連24-25年度新規事業】

Game Changer Presentation Project (GCP)

第2回セミナー予告!!!

3【DSLAb.】シーズン3を終えて-ご参加者、ご協力者に深く感謝します!

- 4 【DC プラン (401K)】「金融リテラシーのブラッシュアップ」について
- 5 【東京 DS 協同組合】協同組合情報をお届けいたします
- 6 【近畿 DS 協同組合】協同組合情報をお届けいたします
- 7 【九州 DS 協同組合】九青連から九複連へ・・・そして現在、九州 DS へ
- 8 【会長動向】株式会社リコー様本社訪問

GCP 協力をお願い

- 9 【DS 連事務局より】中央省庁よりの周知情報 (経済産業省)
- 10 【DS 連事務局より】中央省庁よりの周知情報 (厚生労働省)
- 11 【編集子より】

=====

~~~~~

#### 1 【DS 連 24-25 年度新規事業】

Game Changer Presentation Project (GCP)

ゲームチェンジャーを見逃すな!

第 1 回目セミナー参加募集受付開始!

※配信メールを転載しています (一部割愛)

~~~~~

●プロジェクト (新規事業) 名称

Game Changer Presentation Project (略: GCP)

ゲームチェンジャーを見逃すな!

<新たなリモートセミナー事業を開始します>

●Game Changer (GC) とは

社会や生活を劇的に変化させるモノやコトやヒトを「ゲームチェンジャー (Game Changer: 以下 GC)」と呼んでいます。

GC は知らぬ間にやってきます。

社会に普及した時には何かを大きく変化させています。

私たちの生活、さらには経営に影響を与え、元に戻ることもない変化を定着させます。

デジタル化が進展する今日、そのような事象は身の回りに枚挙がありません。

GC は私たちにとって良い面もあれば悪い面もあります。

良い面は早く採用し、悪い面には早く対応する。

GC が社会状況を激変させるのであれば、

DS 業界が明日も事業を継続するためには GC を早く知る必要があります。

そのために「GC になる前の『種』」情報をできるだけ収集し、

それらを会員様に提供する必要があると DS 連では考えています。

その提供の方法の一つとして

Game Changer Presentation Project リモートセミナー (GCP セミナー) を実施いたします。

●リモートセミナーの受付をしています! (後段に案内)

●DSLab.セミナーとの関係

DS 連にはすでに多くの方々のご参加をいただいている DSLab.セミナーがあります。本事業は DS 連の中核的事業であり、これからもさらに発展して継続されます。新事業である GCP セミナーは DSLab.セミナーと相互に触発しあい協力して実施します。例えば GCP セミナーのテーマをアンケートのご回答の中より探す場合もあります。また GCP セミナーの中から DS.Lab の新たなテーマを採用する場合もあります。あるいは広く会員の皆様から関心のあるテーマを取り上げる場合もあります。一つの事象をそれぞれの立場で、様々な角度から掘り下げ、多様な視座・視点から「GC の種」をご紹介しますと思います。そして会員様に少しでもお役に立つべく両セミナー間の相乗効果を創ります。DS 連につながるすべての仲間達に、より広く、より深く、より分かりやすく！

◆GCP 第 1 回リモートセミナーの開催

GCP セミナーは特別賛助会員様 (CMJ、RJ、FBJ) のご協力のもと実施します。今回はキャノンマーケティングジャパン様 (CMJ) のご協力により実施します。

■キャノンマーケティングジャパン株式会社 (CMJ) 講師：吉岡康之様よりひとこと
世界中で業界を問わず DX が加速しています。
複写業界、印刷業界においてはどうでしょうか？
他の業種に比べ、ICT の活用は遅れ、
印刷生産技術は未だに 100 年続くオフセット印刷が主流のままです。
一方で顧客ニーズ、生産者の労働環境は確実に変化、多様化しています。
それらに対応する新たな生産方式として「インクジェット技術」が注目されています。
本セミナーでは、インクジェット技術が DS 業界に与える影響を検証すると共に、
ゲームチェンジャーになりうる最新技術、事例を共有いたします。

■DS 連会長のひとこと

私は正直言って今日まではインクジェットプリンターは他人事と思っていました。
しかし昨今の賛助会員様の動向を見ていると・・・
特に低価格インクジェットプリンターの出現！
億単位の生産財から約半値。
やはり導入しやすい価格による影響は DS 業界にも印刷業界にもあります。
「ゲームチェンジの可能性がある」と思うようになりました。
インクジェットプリンターの進化により私たちの業務はどのように変化するのか？
インクジェットプリンターは業界のゲームチェンジャーになるのか？
DS 業界に与えるインパクトは？
足元に迫っている変化。
「インクジェットプリンターというゲームチェンジャー」

いまから学びませんか。

◆リモートセミナー参加の申し込み

■日時：11月15日（金）16：00～17：30

■テーマ：最新インクジェット技術のゲームチェンジ（GC）！の可能性、DS業界に与えるインパクトは？

■主催：日本ドキュメントサービス協同組合連合会（DS連）

■共催：キャノンマーケティングジャパン株式会社（CMJ）

■講師：吉岡康之（CMJ）

■予定されているプログラム（予告なく変更の場合があります）

1. プリント市場を取り巻く環境
2. インクジェット技術がゲームチェンジャーとなる可能性
3. ゲームチェンジャーとなる製品と活用事例の紹介
4. インクジェット技術がDS業界に与えるインパクト（影響）

■申し込みURL：

既報のご案内メールを参照してください。

また開催日までの週初に再配信しています。

そちらのURLよりお申し込みください。

■申し込み締め切り：11月14日（木）16：00

◆No Try No Success！ by TeamTokyo

リモートによって「モノの学習会」をするのはDS連事業では初めてです。

「ゲームチェンジがキーワード」のモノです。

だから、ただのモノではありません。

DS業界の近未来に影響を与えるかもわからないモノです。

お一人でも多くの方にご参加いただきたいと思います。

また引き続き「GCP 第2回目セミナー」も準備しています。

次回は「コト」の予定です。

お楽しみにしてください。

<DS連会長 楠本雅一>

~~~~~  
2【GCP第2回セミナー予告!!!】

Game Changer Presentation Project（GCP）

ゲームチェンジャーを見逃すな！

~~~~~

12月10日 16：00～17：30

GCP（No.2）FBJ共催

テーマ：「デザイン環境のゲームチェンジ（GC）！ DS業界に与えるインパクトは」（仮称）

Adobe や Canva の動向を元に今後のデザインを考える。
社内のデザイン業務、お客様のデザイン業務、さらには生成 AI によって加速されるデザイン環境。
その影響を一緒に考えましょう。
近未来はいまそこに！
<DS 連会長 楠本雅一>

~~~~~

### 3 【DSL Lab.委員会】

シーズン3を終えて  
ご参加者、ご協力者様に深く感謝します！

~~~~~

シーズン3セミナーは全5回をもって終了いたしました。
多くのDS業界仲間、また賛助会員様にもご参加いただきました。
ご参加の皆様には深く御礼を申し上げます。
またシーズン1から3まで開催ができたのは講師の先生はじめ、多くの方々のご協力を頂いたからです。
特に、企画から準備、そして運営、さらにはレビューまで、
富士フイルムビジネスイノベーションジャパン株式会社様の鈴木信彦氏、橋本寛敏氏ご両名には一方ならぬご支援を頂戴しました。
運営を支える様々なドキュメント制作にもご支援をいただきました。
また、DS連側では多くの委員の皆様にご貴重な時間をいただきました。
一度のセミナーでは最低3回のリモート会議を催しました。
委員自身の仕事を脇においてご参加・ご尽力くださったご献身に心より感謝申し上げます。
そして、円滑に運営を進めることができたのは、
DS連事務局（大阪・東京）、各地のDS協同組合事務局の皆様方のご協力があったからこそでした。
本当にありがとうございました。

シーズン4に先立ちましてあらためて感謝と御礼を申し上げます。
シーズン1～3までを振り返ると、その足跡を刻むにあたり多くの方々の助けをいただきました。
そして、数多くのご参加者に恵まれました。
多くの方々の参加が私たちのモチベーションとなりました。
シーズン4におきましても、DS業界の仲間に少しでも意味のある、価値のあるコンテンツを提供したいと思っています。
DSL Lab 委員会 24-25 年度事業シーズン4セミナー、
多くのご参加のほど何卒よろしく願いいたします。

※希望されるテーマがあれば事務局までご一報ください。（連絡先は末尾に記載）
<DS 連 DSL Lab 委員会 徳門聡佳委員長>

~~~~~

### 4 【DC プラン (401K)】

「金融リテラシーのブラッシュアップ」について  
~~~~~

★DC プラン業務管理室「金融リテラシーのブラッシュアップ」について

<はじめに>

前回につづき、DC プラン業務管理室からの情報提供として、生活スキルとして「最低限」身に付けるべき金融リテラシーについて解説します。

<自分の金融リテラシーを確認する>

今号は、前号で実施した金融広報中央委員会（政府・日銀・地方公共団体等が協力して、中立・公正な立場から金融に関する広報活動を実施）の<知るぼると>による「金融リテラシークイズ」の正解と解説（その1）です。

Q1 家計の行動に関する次の記述のうち、適切でないものはどれでしょうか？

- ① 家計簿などで、収支を管理する
- ② 本当に必要か、収入はあるかなどを考えたうえで、支出をするかどうかを判断する
- ③ 収入のうち、一定額を天引きにするなどの方法により、貯蓄を行う
- ④ 支払いを遅らせるため、クレジットカードの分割払いを多用する

【正解】④

クレジットカードの分割（リボ）払いを利用すると手数料（金利負担）が発生するため、支払いの負担を軽減するためや遅らせるために分割（リボ）払いを多用することは、家計の行動としては適切ではありません。

Q2 一般に「人生の3大費用」といえば、何を指すでしょうか？

- ① 一生涯の生活費、子の教育費、医療費
- ② 子の教育費、住宅購入費、老後の生活費
- ③ 住宅購入費、医療費、親の介護費
- ④ わからない

【正解】②

どれも大切な費用ではありますが、一般的に老後費用、住宅費用、教育費用が「人生の3大費用」言われています。

Q3 金利が上がっていく時に、資金の運用（預金等）、借入れについて適切な対応は？

- ① 運用は固定金利、借入れは固定金利にする
- ② 運用は固定金利、借入れは変動金利にする
- ③ 運用は変動金利、借入れは固定金利にする
- ④ 運用は変動金利、借入れは変動金利にする

【正解】③

金利が上がっていく局面では、金利収入（運用収入）の増加が期待できるため、運用を変動金利にすることが適当と言えます。一方、借入れについては、支払い利息（費用）の増加による影響を避けるために、固定金利にすることが適当と言えます。

正解の続きと解説は次回！

<DS 連 DC プラン業務管理室/佐々木信司>

~~~~~

5 【東京 DS 協同組合】

協同組合情報をお届けいたします

~~~~~

桂川電機株式会社製品見学会 開催

「KIP digital plus Autumn Seminar 2024」

●日時 2024年11月1日(金) 15:00~17:00(受付14:30~)

●場所 桂川電機株式会社 KIP digital plus 東京
東京都大田区下丸子4-21-1

●内容 セミナー1:「KIP紹介」
セミナー2:「大判市場の最新動向」
セミナー3:「補助金活用による設備投資」

●ショールーム展示見学

●懇親会 「春香園」 18:00~

組合行事について

●TDS組合忘年会開催予定

日時:2024年11月29日金曜日 18時~20時

場所:名大あんこう鍋 「いせ源」
東京都千代田区神田須田町1-11-1

【皆様のご参加お待ちしております】

●TDS組合 11月定例理事会 開催予定

日時:2024年11月8日金曜日 16時~

場所:ZOOM ハイブリッド開催

<東京ドキュメントサービス協同組合 事務局 榎本有紀子>

~~~~~

6 【近畿 DS 協同組合】

協同組合情報をお届けいたします

~~~~~

近畿ドキュメントサービス協同組合 10月開催事業についてお知らせいたします。

10月行事について

近畿ドキュメントサービス協同組合

●10月4日(金)

次世代事業委員会 情報交換会開催

18:00~19:30

セミナー：SNS マーケティングの進め方

講師：Dxpower 代表辻野一郎氏

19:30~21:40

情報交換会懇親会

チェリーナ邸 石窯イタリア酒場料理 北浜淀屋橋店

セミナーは、ハイブリッド形式で行い、リアル8名 Zoom2名参加

アンケートでは全員の方に良い結果を頂きました。

コメントに

SNSの種類やそれぞれの特徴はよくわかりました。

もう少し踏み込んで話してほしかった。

投稿内容やタイミングなどビジネスでSNSを活用する手法に期待しています。

第2段を期待しています。

などと参加者のお声を頂きました。

参加者全員がこのような会の継続を希望していました。

今後も事業を継続していきたいと思います。

●10月10日(木)KDSNEWSNo.317号発行

・第32回役員研修会報告

・9月21日(土)親睦ボウリング大会開催報告

組合員、賛助会員、ご家族様合計100名参加にて3ゲームを投げ楽しいひと時になりました。

団体優勝は、株式会社田村コピー様

個人優勝は、連覇を果たされた、(株)六甲商会 鶴原健人様

おめでとうございます!

・第66回大阪府中小企業団体中央会大阪大会にて、大阪府中小企業団体中央会会長表彰組合経営功労者
藤喜志福理事・山田強理事受賞

ご尽力いただき有難うございました。

以上詳細はKDSNEWSNo.317号をご覧ください。

●今後の予定

・10月28日(月)第704回理事会開催予定

・11月19日(火)社員育成研修会開催予定

<参加受付中です>

・11月25日(月)第705回理事会開催予定

・12月07日(土)懇親ゴルフコンペ開催予定

<参加受付中です>

2025年1月10日(金)新年互礼会開催予定

<11月ご案内予定です>

●7月21日から9月20日まで開催されたフォトコンテスト 2024 夏の結果はKDSNEWSNo.318号にて発表

致します。

ご応募された方はお楽しみにお待ちください。

<近畿ドキュメントサービス協同組合 事務局長小野恵美子>

~~~~~

## 7 【九州 DS 協同組合】

九青連から九複連へ・・・そして現在、九州 DS へ

~~~~~

九州ドキュメントサービス協同組合よりお知らせいたします。

[九州 DS より]

●九青連から九複連へ・・・そして現在、九州 DS へ

令和 6 年 2 月 16 日に九州ドキュメントサービス協同組合賀詞交歓会を実施致しました。

その時に DS 連の楠本会長が旧九複連青年部の皆様と旧交を温められたら良いなあ・・・と呟かれました。

そのことを事務局よりアオヤギ株式会社代表取締役社長の青柳泰一郎氏にご相談しました。

そのことが青柳泰秀氏(現在 同社の相談役)に報告され、

青柳相談役より株式会社星光社の福味俊一社長、

株式会社太陽社の小川裕土社長(病気のため欠席)へと伝わりました。その時の楠本会長の挨拶から九複連青年部の思い出や、

青柳相談役や福味社長のご挨拶をお聴きして、

九複連の生い立ちを記録に残してみようと思ひ、

今回 DSMN11 月号への寄稿となりました。

昭和 38 年(1963 年)9 月に九青連(全九州青写真工業連合会)は、51 社が加盟して設立されました。

平成 7 年(1995 年)6 月に九青連解散総会を経て、九複連(九州複写産業協同組合連合会)が創設されました。

115 社が加盟し創立記念大会(150 名参加)が開催されました。

創立時の役員は以下のとおりです。(敬称略)

会 長 青柳泰秀

副会長 長柄倫三郎

副会長 山本 浩

副会長 坂本憲治

副会長 福味俊一

理 事 渡邊修三

理 事 渡邊賢明

理 事 宮田勝寿

理 事 稲富 博

理 事 市村 勲

理 事 井上欣二

理 事 上田 憲

理 事 安武鎮男

理 事 小川裕土

理 事 篠田省一

理事 児玉 収
理事 鈴木 充
理事 酒井英俊
理事 西方 強
理事 當間眞孝
理事 石塚由紀子
理事 本村正敏
理事 馬郡謙一

以上、会長 1 名・副会長 4 名・理事 18 名：合計 23 名

この頃は九州各県に複写産業協同組合が設立されておりました。
各県の理事長が九複連の役員として壇上で紹介されたそうです。(順不同)
ちなみに当時の各県の理事長は下記のとおりです。(順不同)

坂本憲治氏 (大分県複写産業協同組合理事長)
渡邊賢明氏 (福岡県複写産業協同組合理事長)
井上欣二氏 (北九州複写産業協同組合理事長)
安武鎮男氏 (熊本県複写産業協同組合理事長)
児玉 収氏 (宮崎県複写産業協同組合理事長)
酒井英俊氏 (佐賀県複写産業協同組合理事長)
西方 強氏 (鹿児島県複写産業協同組合理事長)
當間眞孝氏 (沖縄県複写産業協同組合理事長)
本村正敏氏 (長崎県複写産業協同組合理事長)

この翌年の平成 8 年 2 月 4 日に博多パークホテルを会場に 107 名のご出席で講演会が開催されました。
この日、近畿複写産業協同組合青翔会副会長・関西 DTP 協会会長、楠本雅一氏(現在 日本ドキュメントサービス協同組合連合会会長)より「デジタル時代の複写業」のテーマで講演を拝聴されたそうです。
この時に楠本会長より「彩を創る」と書かれた資料の説明を受けています。
『彩(差異)を創る』を企業理念として総合的なドキュメントツール・マルチメディア制作の分野に進出されている、と当時の講師プロフィールに紹介されております。

講演後「デジタル時代の複写業」をテーマにパネルディスカッションが実施されました。
コーディネーターは株式会社さかもと代表取締役坂本憲治氏、パネラーに楠本会長、渡邊賢明氏、西方強氏、小川裕士氏によって実施されたそうです。

このように、セミナーや勉強会・賛助会員各社によるプレゼテーション・組合員同士、賛助会員による情報交換が行なわれました。
このようなイベントが現在の九州ドキュメントサービス協同組合活動の起点であり源泉となっております。
この時の役員 23 名(会長・副会長 4 名、理事 18 名)のうち、現在九州ドキュメントサービス協同組合の活動にご協力・ご支援をいただいている会社(組合員)は 10 社にのぼり現在に至っております。
引き続きのご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。

●九州 DS 行事予定

12 月度例会・忘年懇親会を実施します。

日時:12 月 13 日(金) 午後 5 時 30 分～(予定)

会場:大分市中央町 3 丁目 6-26 「ふぐ良別館」

<九州ドキュメントサービス協同組合 事務局 島村祐志>

~~~~~

## 8 【会長動向】

株式会社リコー様本社訪問ほか

GCP、DS.Lab 事業協力をお願い

~~~~~

●10 月 10 日

リコージャパン株式会社（芝公園本社：New PIC）

PP 事業部 PPBS 部長 青木麗子様他

RJ/NewPIC を青木部長の案内により見学。設備と製品が見やすく陳列されている。GCP と DSLab.の両事業の支援を要請する。

株式会社リコー本社（大森）

経営管理本部長 武田健一様

GOS 販売統括センターGES 室長 灰谷文春様

青木部長の案内で(株)リコー本社を訪ねる。

武田経営管理本部長と灰谷 GES 室長に面談。

リコー技術のご紹介などを含めて GCP と DSLab.の両事業の支援を要請する。

海老名のセンター訪問などを検討する。

●10 月 11 日

一般財団法人中小企業共済財団（全共済）

令和 6 年度加盟団体協議会（アルカディア市ヶ谷）

全共済の加盟団体協議に参加する。上

半期業務概況の報告、加盟団体の「東京魚市場卸協同組合」の説明（魚市場の歴史と目利きについて）。

その後に藤井聡太名人の師匠杉本昌隆八段の講演（師匠が語る弟子・藤井聡太という才能）。

また関東複写センター協同組合の前理事長であり現事務局長の米田和秀氏と同席。

改めて TeamTokyo を伴っての訪問を約する。

<DS 連会長 楠本雅一>

~~~~~

## 9 【DS 連事務局より】

中央省庁よりの周知情報（経済産業省）

※本情報は DS 連よりすでに配信をしています

~~~~~

●地震情報のない日がないくらい地震は日常茶飯事です。

そのために前号に引き続き再掲いたします。

参考になれば幸甚です。

申込フォーム URL : <https://forms.office.com/r/bc570UrbPv>

配信に関するお問い合わせは以下のメールアドレスまでお願いいたします。

=====

全国中小企業団体中央会

労働政策部 岡部

TEL : 03-3523-4903

E-mail : roudo-seisaku@mail.chuokai.or.jp

=====

以上 ご周知のほど 宜しくお願い致します。

<日本ドキュメントサービス協同組合連合会事務局長 小野恵美子>

~~~~~

11 【編集子より】

~~~~~

最後までお読みくださりありがとうございました。

また毎号寄稿くださっている各協同組合事務局の皆様、お忙しいなか誠にありがとうございます。

各 DS 協同組合事務局様におかれましては毎号の情報提供本当にありがとうございます。

これからもさらに各地域情報を充実させたいと考えています。

仲間達が何をしているのか、それを知ることから組織としての一体感が醸成されます。

それぞれの活動の足跡を全国の会員様・賛助会員様に発信し共有したいと考えています。

組合運営にお悩みのこともあろうかと存じます。

それらを語り合う「DS 連事務局会議」を来期には開催します。

会員様、賛助会員様、そして事務局様の御支援があつての DS 協同組合であり DS 連です。

引き続きのご支援をよろしくお願いいたします。

また第 12 号をお楽しみください。

<DS 連会長 楠本雅一>

◆DS 連メールニュースのお問い合わせは下記までお願いします◆

◆配信停止は下記までご連絡をお願いいたします◆

////////////////////-////////////////////

日本ドキュメントサービス協同組合連合会 本部事務局

〒541-0043 : 大阪府大阪府中央区高麗橋 1-5-6 東洋ビル

近畿ドキュメントサービス協同組合内

TEL : 06-6222-8722

Mail : dsren@j-ds.or.jp

日本ドキュメントサービス協同組合連合会 東京連絡事務所

〒160-0004 東京都新宿区四谷 3-3-6 アイエス共同ビル

東京ドキュメントサービス協同組合事務局内

TEL : 03-3356-5445

Mail : tds-kumiai@nifty.com

////////////////////